

議 会 だ よ り

こころに



No. 152

2月定例議会号

令和3年5月1日発行

今号より見やすい書体に変更しました。

2月定例会				
新庁舎、早く完成して 新たな住民サービスを(3年度予算)P. 2	一般質問	P.10
2年度補正予算 P. 6	シリーズ遊佐人⑤ (稲川まちづくり協会)	P.17
白熱最終日.....	P. 8	議会クイズ・編集室より	P.18

新たな住民サービスを

新小学校施設等整備事業



新遊佐小学校教室増設イメージ図

P5に関連記事あり

2億7009万円

うち 校舎増設工事に 2億2600万円
 駐車場用地取得に 1070万円
 校歌制作に 120万円など

若者定住施策整備事業(舞鶴地区)



1980万円

1戸建賃貸住宅建設補助に 1200万円
 1戸建賃貸住宅地盤改良補助に 780万円

定住促進住宅建設整備支援金交付事業

<住宅の新築> 定住住宅新築支援金

【対象】町内に定住するため、住宅を新築(建替)する方

【補助額】対象工事費の12%(上限120万円。建主が40歳未満または町外からの移住者である場合は上限140万円。)

(問合せ 地域生活課管理係)

令和3年度
予算

新庁舎、早く完成して

一般会計総額 89億3700万円

目玉事業

2年秋の天候不順とコロナ禍の影響で、新庁舎建設は大幅に遅れ完成は6月に、建設費も屋根下地補強等で増額される。町民にやさしい施設となってほしい。

教育関係では、5年度統合予定の小学校の準備と、PCタブレットを活用した授業の充実。

定住施策では、若者向け住宅の建設促進と分譲地の提供も予定されている。

高齢者の利便向上のため、福祉タクシー券の追加発行も新たに盛り込まれた。

※P4～5に質疑内容を掲載しています。

新庁舎建設事業

庁舎完成は6月に延期

建設費2690万円を追加

P8に関連記事

(2年度既決予算から充当)



福祉タクシー事業

福祉タクシーご利用の皆様

タクシー券使い切った方は12枚を追加申請できます。

酒田市内までも片道3枚使用できます。

P10に関連記事あり



1353万円

予算審査質疑

予算審査特別委員会 2月25日・26日

一般会計予算と特別会計予算5件、水道事業会計予算1件を原案のとおり可決した。

一般会計当初予算は89億3700万円スタートとなる。コロナ感染拡大の収束に向けた対応が急務となる。新庁舎完成を機に、行政だけでなく教育の場でもICTを活用した、新たな町政運営が望まれる時代になった。



委員長 齋藤 武 副委員長 本間 知広

予算審査 補正予算審査 白熱最終日

2月定例会採決結果

一般質問

3月臨時会採決結果

遊佐 人

総務課

どこの土地を売却

問 不動産売却収入として1000万円計上されているが、どこの土地か。(本間 知広 委員)

答 舞鶴地区若者定住促進事業分譲地で、土地売却収入2区画分を見込んでいる。

危険空き家撤去できる対策を

問 空き家の撤去、特に危険空き家の解体を進める施策が必要では。(赤塚 英一 委員)

企画課

PAT計画固まるのか

答 令和3年度より空家解体撤去補助金の要綱を見直し、より利用しやすい制度にする予定である。

水難救助員確保は

問 高齢化にともない水難救助員の確保に不安はないか。(佐藤俊太郎 委員)

答 漁業関係者を含め吹浦救難所が27名、西遊佐救難所が29名、合計56名である。員数確保の不安は聞いていない。

PAT事業計画は年度内に固まるのか。基本計画では3haの面積であったが。

答 事業認定に向けて県と協議中である。事業計画の見直しを行っており、買取面積は変わる可能性がある。

若者の定住促進へ加速

問 若者定住の宅地(舞鶴地区)が分譲予定だが、その販売方法は。(本間 知広 委員)

答 申し込み資格は40歳までとし、応募多数の場合は抽選を予定している。

今こそ佐藤政養

問 政養の技術と関係深い鉄道開業時の築堤が発掘された。業績の再認識を。(齋藤 武 委員)

答 令和2年10月に『佐藤政養とその時代』を発刊したが、今後も調査研究を継続していく。



てつどうのすけ 初代鉄道助 佐藤政養像(吹浦駅)

産業課

水産特産品開発

問 陸上養殖あわびの成果を踏まえた今後の展開は。(阿部 満吉 委員)

答 現状を維持しつつ、ふるさと納税返礼品や町内飲食店等で活用しながら、将来は民間事業者と共同事業化を図る。

森林環境譲与税使途計画は

問 相続登記の義務化を国が検討している。森林財産継承の視点でも活用を。(菅原 和幸 委員)

答 森林財産を価値あるものにするため、手入れの行き届かない森林の抽出作業を行い森林経営計画作成用の意向調査を実施する。

農業委員会

農業委員会活動への補助増

問 農業委員の活動実績に対し交付金が新設。今後の活動内容変更や改善は。(菅原 和幸 委員)

答 新たな交付金は現状の活動内容に対して支給されるものであり、活動内容の変更や改善は予定されていない。

健康福祉課

特別会計の安定運営は

問 国民健康保険特別会計は今後どのように推移していくと考えるか。(赤塚 英一 委員)

答 被保険者の減少が続いており、財源不足が避けられない状況にある。近い将来、保険料の県一本化の実現に向けて検討が進んでいる。

保育無償化 おかず代とるのか

問 保育園副食費徴収金は、一人いくらか。

(佐藤俊太郎 委員)

答 無償化以降、一定所得を超える方から副食費の一部負担として月額4500円を徴収している。

コロナワクチン 接種を円滑に

問 接種会場へ来場困難な方に「高齢者送迎サービス」も考慮しては。

(松永 裕美 委員)

答 接種会場での混乱を避けるため、集落毎に接種日を設定し、集落と会場を往復するバスやタクシーを手配する計画である。

地域生活課

交通事故を防ぐための 計画的に

問 サポカー機能付き車両を活かすため、集中的なセンターライン引きを。

(菅原 和幸 委員)

答 外側線の整備は、通学路・幹線道路を優先的に進めている。運転支援機能を活かすためセンターラインを計画的に整備したい。

下水道 長寿命化対策

問 公共下水道の「ストックマネジメント計画」とは。管理方法はどう変わるのか。

(斎藤弥志夫 委員)

答 長寿命化計画のことである。今後は、この計画に基づき、老朽化した下水道施設の改築、更新に取りかかる予定である。

教育課

ICT支援員 人材確保は

問 ICT支援員は、どのような人材を採用するのか。

(那須 正幸 委員)

答 ICTを活用した授業の支援を主として、学校教育とICT活用に関する教員経験者1名が各校を巡回する。

小学校統廃合準備は

問 統合に向け施設の小児童及び保護者にも心の準備が必要。3年度のスケジュールは。

(阿部 満吉 委員)
(佐藤 光保 委員)

答 増築工事には国の補助金が充てられる。校長会では他校との交流学习が計画されている。PTAの組織と規約については準備委員会で議論している。

遊佐高就学支援 今後増額か

問 県外留学生が増えれば借家や相談員経費も更に必要ではないか。

(菅原 和幸 委員)
(那須 正幸 委員)

答 当面は現在のような受け入れ態勢を継続していくため、人数が増えれば、その分の支援経費も更に必要となる。



県外から留学 遊佐高生

※当初予算審議の本会議(2月26日)で一般会計予算に対する討論がありました。

議第9号 3年度一般会計予算に反対 佐藤光保 議員

教育施設整備工事費2億4300万円とする小学校統廃合に関連する部分について反対する。

小学校統廃合は義務教育費の削減を狙いとし、教職員が大きく減らされる。

少人数学級の要請に反するものであり、多大な無駄を発生させる。

統廃合は登校風景を一変させ、消失させるものである。地区は廃れ持続不可能となる。



反対討論

遊佐町議会だより



高瀬小学校付近の外側線

問 町民の意見や思いが20年先の計画となるのか。

(那須 正幸 委員)

答 計画書は、町民アンケート、都市計画区域を持つ住民代表者のワークショップ、庁舎内の検討委員会、パブリックコメントなど幅広い意見のもと策定する。

※都市計画マスタープラン：市町村の都市計画に関する基本的な方針。概ね20年後の町の姿を見据えて、町づくりの方針を示すもの。

令和2年度 補正予算質疑

補正予算審査特別委員会 2月16日

国保会計の課題が浮き彫りに



委員長 菅原 和幸
副委員長 佐藤 光保

2年度予算精査と共に、県管理となった国民健康保険特別会計状況の課題が現実味を増してきた。一般会計予算は6400万円を増額し、総額121億4200万円に。

補正のポイント

観光

- 大平山荘改修工事……………2453万円
- コロナ対策観光事業所支援金……………1777万円

安全・福祉

- 交通安全対策費……………260万円
(サボカー補助金…200万円/カーブミラー設置…60万円)
- 国民健康保険繰出し……………487万円

農業

- 圃場整備事業……………3700万円
- 農業次世代育成事業費……………304万円



地域おこし協力隊 活動中

企画課

10年目となる協力隊制度

問 町では10年目となる地域おこし協力隊員制度。運用の理念は。

(齋藤 武 委員)

答 若者の自由な発想・視点・行動力で、人口減少等地域の課題解決と地域力の向上を図っていく。

大平山荘 どう改装

問 大平山荘の宿泊定員の変更はあるか。改装の内容は。

(佐藤俊太郎 委員)

答 感染症対策のため大広間と会議室を個室に改装する。宿泊定員は減少するが、個室化することによって利用率は上がると考えている。

総務課

減額された予算 どうなる

問 コロナの影響で減額になった予算はどのように生かされるのか。

(本間 知広 委員)

答 将来負担に備えるとともに、年度間の財源調整や想定外財源出動に備えている。

職員どこへ派遣

問 派遣先はどこで、その内容は。

(佐藤俊太郎 委員)

答 環境省に2年間の予定。家賃補助のほか帰省手当についても検討する。職員のスキルアップと人材育成のための派遣。

カーブミラー 充足率は

問 カーブミラー設置の要望に対し、どの程度応えているのか。

(齋藤 武 委員)

答 修繕を先行して実施し、新設は設置基準を設け、現場を確認しながら優先度をつけて対応している。

地域生活課

県道整備事業 町負担割合は

問 県で発注整備した側溝整備箇所と町の負担割合は。

(那須 正幸 委員)

答 令和2年度は、田地下地内と蚕桑地内の側溝整備を行った。負担割合は、事業費の10%となっている。

予算審査

補正予算審査

白熱最終日

2月定例会採決結果

一般質問

3月臨時会採決結果

遊佐人

教育課

タブレット 全員に渡るのはか

問 タブレット導入補助金の減額であるがハード面ソフト面は万全か。
(那須 正幸 委員)

答 タブレットの入札による差額に合わせた国庫補助金の減額である。4月からの利用に向け計画どおり進めている。

遊佐小学校 スマート液晶視力計

問 スマート視力計はどのような仕様か。
(佐藤 光保 委員)

答 これまでのスタンド型視力計の検査画面が液晶化され、本体の軽量化と児童から画面までの検査距離が短縮される。



スマート液晶視力計

何度も修理 大丈夫か

問 またも町立図書館のヒートポンプの漏水修繕。その内訳は。
(那須 正幸 委員)

答 送水制御システムにおける温度調整用弁モーターの交換と、配管の詰まりによる漏水箇所の修繕を行う。

町民課

マイナンバーカード 補助金は

問 個人番号制度のマイナンバーカード補助金の内容は。
(佐藤俊太郎 委員)

答 マイナンバーカードの氏変更や住所移転時に書き換えが必要になる券面プリンターの更新のための補助金である。

なぜ繰出金

問 国保会計に487万2000円繰り出す理由は。
(本間 知広 委員)

答 法令に基づき、国50%・県25%・町25%繰出すことになっている。

出産育児一時金 減額要因は

問 国保会計で出産育児一時金が大きく減額されるが、その要因は。
(赤塚 英一 委員)

答 国保加入者で当初見込んでいた出生数が、大幅に下回ることが確実なため減額したものである。

旧八福神施設 管理は誰が

問 旧八福神施設委託料が減額されるが、今後の管理体制と改修内容は。
(那須 正幸 委員)

答 ブランド推進協議会が管理運営にあたる。施設内警備、インターネットや電話回線の整備を実施する。

産業課

遊佐町中小企業緊急経 済対策利子補給等基金

問 基金創設の理由は何か。
(佐藤 光保 委員)

答 コロナ対策融資では、金融機関・県・町で利子補給し無利子。その利子負担分を基金造成した場合、国の臨時交付金の対象とする為、基金設置期間は町負担が実質ゼロになる。



新たな産業の拠点として(旧八福神)

誰もが納得か 新庁舎の工事

工事費増額と工期延長巡り賛否分かれる

2月定例会の最終日（2月26日）、役場新庁舎建設工事費の増額及び工期の延長（議第32号）を巡り、大きく賛否が分かれました。討論を中心に議論の様子をお伝えします。

町の提案は①工事費を約**2690万円増額**し総額約15億9990万円とする②工期を令和3年6月4日まで**78日間延長**。工事費の増額は現場作業の安全対策（軟弱地盤のため砕石を入れた）、鉄骨に補強材の追加、会議室への音響設備追加などによる。

工期の延長は悪天候で外壁と屋根工事が遅れたこと、新型コロナウイルス感染症対策の影響で資材の納入が遅れたことなどによると説明があった。

これに対し賛成1名、反対2名の議員が以下の討論を行った。採決の結果、**賛成6票、反対5票**で原案のとおり可決された。

※議員ごとの賛否の状況はP9に記載。

白熱

最終日

予算審査

補正予算審査

白熱最終日

2月定例会採決結果

一般質問

3月臨時会採決結果

遊佐人

反対



齋藤 武
議員

voice 違法でなくても妥当でない

工事金額の増加要因の一つである軟弱地盤対策は予見が十分可能である。また鉄骨の補強工事もほぼ同様であり、追加費用とすることは妥当ではない。

工期の延長は必要な説明責任を果たしておらず、しかも不自然な複数の工程表が存在している。コロナ禍ではなく基礎工事の遅延が全体工程に決定的な影響を与えたと思われ、町の説明は妥当性を欠く。

賛成



菅原 和幸
議員

voice 約款に基づいており違法性はない

この原契約は、建設工事請負契約約款に基づき契約された。工事では、町監督職員が受注者と工程管理を行い、必要に応じ文書に残し、最終的に変更設計書を作成、工期もしくは請負代金額を変更することになる。

国交省の公開文書には、両者が了解し進めた工事について、必要と認められる請負額や工期の変更を行わないことはあってはならない、と明記されており違法性はない。

反対



阿部 満吉
議員

voice 税金の使途として慎重な対応を

工期の遅れは、悪天候が重なったことやコロナ禍のためとされるが、このことは工程管理上当初から予想され、何らかの対策がなされなければならなかった。

また、本来設計に盛り込まれるべき屋根鉄骨構造の補強など、建設費用の増額には直接町民からの税金も充てられることから、慎重な対応が必要と考える。

※討論の掲載は発言順。

2月定例会の議案内容（令和2年度一般会計補正予算、他32件〈発議1件含む〉）

議案番号	議案名	内容
議3～8号	令和2年度一般会計補正予算（第8号）、各特別会計等補正予算	年度末にあたり事業費の精査や補助金の確定から各会計の内容を精査し議決するもの。P6～7に関連記事
議9号	令和3年度一般会計予算	総合発展計画にもとづき令和3年度各一般会計予算89億3700万円の内容を審議・議決するもの。P2～5に関連記事
議10～15号	令和3年度特別会計等予算	新年度を迎えるにあたり、各会計の事業計画予算を審議・議決するもの
議16号	遊佐町中小企業緊急経済対策利子補給等基金の設置、管理及び処分に関する条例の設定	コロナ禍の影響を受けた中小企業の支援のための利子補給等基金を設置
議17号	遊佐町西浜コテージ村の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	左記の使用料金について、繁忙期料金を設定するもの
議18号	四季の森「しらい自然館」の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	「しらい自然館」の利用実態に即し、休館日及び開館時間を改定するもの
議19号	遊佐町町道の構造の技術的基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定	道路法の一部改正に伴い、自転車及び歩行者の安全を図る通行帯を、交通の状況により基準を設定
議20号	遊佐町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定	道路法施行令の改正により、国道・県道に準拠し、町道占有料を改定するもの
議21～27号	鳥海ふれあいの里保養施設、四季の森「しらい自然館」、西浜コテージ村、ふれあい広場、十六羅漢公園、遊佐町総合交流促進施設、農林漁業体験施設の指定管理者の指定	左記の施設管理を遊佐町総合交流促進施設株式会社に指定するもの
議28号	ゆげ元町地域交流センターの指定管理者の指定	ゆげ元町地域交流センター（遊佐駅）の管理を遊佐町商工会に指定するもの
議29号	町道路線の認定	直世地内の丸池様及び箕輪鮭漁業生産組合施設へ至る道路を新たに認定するもの
議30・31号	町道路線の廃止及び認定	舞鶴地内の新庁舎、宅地造成に伴う路線変更のため町道の廃止・新設するもの
議32号	遊佐町役場新庁舎建設工事に係る請負契約の一部変更	新庁舎建設工期の延長と建設契約金を増額するもの P8に関連記事
議33号	遊佐町役場新庁舎外構工事に係る請負契約の一部変更	新庁舎建設工期の延長に伴い、外部敷地内工事の工期を変更するもの
議34号	酒田地区広域行政組合格約の一部変更	酒田地区広域消防本部、移転建設に伴い本署の位置を酒田市広栄町3丁目133番地とするもの

<傍聴者 のべ20人>

賛否が分かれた議案 ○賛成 ×反対 議長(土門治明)は採決に加わらない

上程議案		本間 知広	那須 正幸	佐藤 俊太郎	佐藤 光保	齋藤 武	松永 裕美	菅原 和幸	赤塚 英一	阿部 満吉	高橋 冠治	斎藤 弥志夫	土門 治明	議決結果 (賛成:反対)
議9号	令和3年度一般会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	可決 (10:1)
議17号	西浜コテージ村の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決 (10:1)
議32号	遊佐町役場新庁舎建設工事に係る請負契約の一部変更	○	×	○	×	×	○	○	○	×	×	○	—	可決 (6:5)
議33号	遊佐町役場新庁舎外構工事に係る請負契約の一部変更	○	○	○	×	退席	○	○	○	退席	○	○	—	可決 (8:1)

一般質問

町の事業と課題を問う

2月17日・18日

一般質問通告の要旨（通告順）

※誌面の都合上、掲載できなかった質問は議会ホームページの議会録画をご覧ください。

- 那須 正幸議員 …… P 10
- 福祉タクシー券補助拡大で住み良い町を
- 菅原 和幸議員 …… P 11
- 年代層ごとの投票行動は
- 佐藤 光保議員 …… P 11
- 特別障害者手当の制度は
- 赤塚 英一議員 …… P 12
- コロナ禍における更なる経済支援を
- 齋藤弥志夫議員 …… P 12
- デジタル化の推進とDX
- 阿部 満吉議員 …… P 13
- 鳥海山の森を守るために
- 佐藤俊太郎議員 …… P 13
- 高齢社会 どうする雪かき応援
- 松永 裕美議員 …… P 14
- 投票率向上に田んぼアートを
- 本間 知広議員 …… P 14
- 人口減少 歯止めをかけるには
- 齋藤 武議員 …… P 15
- 環境保全施策 主体性はあるのか
- 高橋 冠治議員 …… P 15
- 急増するふるさと納税 担当職員対応は

一般質問とは

町の行政全般にわたって、問題や課題を明らかにし、政策の改善や新規の政策の採用を求めるために行います。

福祉タクシー券補助拡大で住み良い町を



那須 正幸 議員



町長 補助拡大を検討

問 現在の福祉タクシー券は原付免許や小型特殊免許を持って利用できない。車を持たない65歳以上には不便と考えるが利用できない訳は。

答 冬季間や悪天候では、原付での移動は困難である。タクシー利用の際は全額負担となるのか。

問 要綱を「普通免許を持たない65歳以上」と変えると、経済的負担が更に軽減となると考えるが。

答 実施要綱に、道交法の第一種運転免許を持たぬものと定められている。車に限らず、移動手段を全く持たない人との区別である。

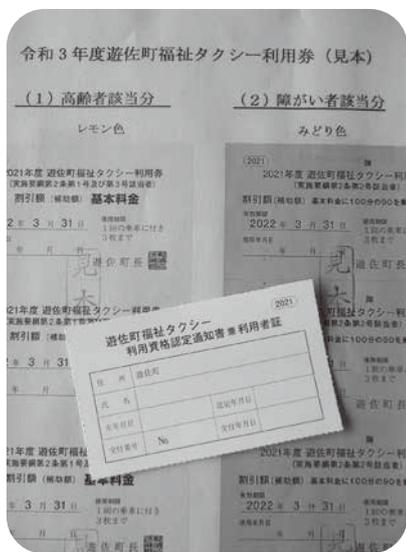
問 運転免許を持つ方に福祉タクシー券は交付されないの、全額負担になる。

答 趣旨は理解するが、運転免許を持たない方の思いもあり、他の方法も含め検討したい。

これも質問

問 吹浦防災センター雨漏りを含めた公共施設のアフターケアは万全か。

答 建設工事請負契約約款に基づき対応する。



タクシー券でスムーズな移動を

質問者の動画が見られます。



年代層ごとの投票行動は



すがわら かずゆき
議員



選挙執行ごとに
上がる期日前投票

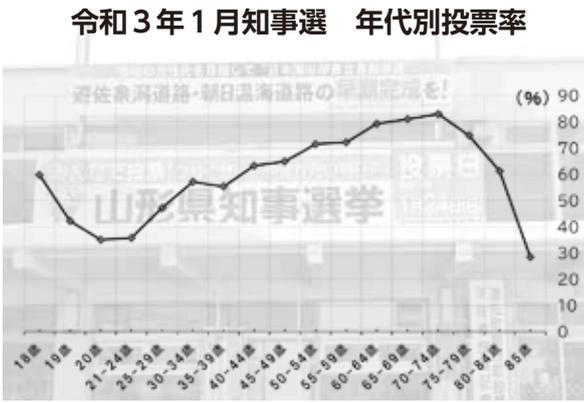
町長

質問者の動画が見られます。



問 知事選挙までの過去5回の投票率は、30～70歳代にかけて右肩上りである。18～25歳の投票率は。

答 18歳では50%を超えているが、19歳から23歳までは30～40%台であり、



過去5回に共通する年代層ごとの投票行動

年齢が上がるごとに投票率が上がり、60～70歳代では80%程となっている。

問 県知事選挙で投票された方の最高年齢は。また、80歳以上の方の投票の割合は。

答 最高年齢は99歳で男性の方である。80歳以上が占める割合は、投票者数7682人のうち836人で、率にすると10.88%になる。

問 県知事選での本町の期日前投票率は65.39%である。午後7時以降の投票状況は。

答 期日前投票、午後7時以降の投票割合は、期日前投票者数4185人のうち77人で、率にすると1.84%になる。

これも質問
まちづくり協議会のNPO化の検討は。

答 積極的に進める考えはない。

特別障害者手当の制度は



みつやす さとう
議員



町が申請を受け付け
県が支給を決定

質問者の動画が見られます。



問 新型コロナウイルス禍による町民の苦難軽減の一助にするべく特別障害者手当が有効と考えるが、制度の概要は。

答 在宅の日常生活で、常時特別な介護が必要な方に対し、一定の要件のもと月額2万7350円が支給される制度である。

問 本町での介護認定者への支給状況は。

答 現在、本町では21名が受給しており、うち要介護認定を受けている方は8名である。

問 所得税・住民税の負担軽減措置は。

答 障害者控除・特別障害者控除という制度があり、それぞれ要件に該当すれば控除を受けることができる。



健康福祉課に相談を

予算審査

補正予算審査

白熱最終日

2月定例会採決結果

一般質問

3月臨時会採決結果

遊佐人

コロナ禍における 更なる経済支援を



あかつか えいち
赤塚 英一
議員



タイムリーに的確な
経済支援策を実施

質問者の動画が見られます。



問 経済の悪化から生活が厳しくなる世帯が多く出てくる可能性がある。コロナ禍の対策として更なる経済支援策を講じる考えは。

答 新生活様式に対応した、キャッシュレス決済型の経済支援策を検討中である。

問 税収の減額など厳しい状況もうかがえるが、税収から見る経済状況はどのような状態か。

答 コロナ禍での観光宿泊事業の減収は大きく、今後の税収に及ぼす影響も大きい。反面、増益部門もあり業種間での温度差がある。

問 必要などころに確実に届く経済支援で、これ以上、町内経済に影響がないようにと思う。

答 3月まで観光需要減少対策として、キャンペーンを実施し、4月以降も切れ目のない支援策を講じていきたい。



コロナ禍における緊急事態宣言の余波

※デジタル化の推進と※DX



さいとう やしお
齋藤 弥志夫
議員



デジタル化の利便性を
実感できるように

質問者の動画が見られます。



問 職員の働き方改革、効率化を実現するには庁舎内にデジタル専門員の配置が必要である。

答 力強い地域社会と快適な町民生活の実現をめざすために、ICT推進室を設け対応する。

問 これまでの行政サービスに加え、デジタル化による住民への利便性を町はどう考えるのか。

答 県の進める「幸せデジタル化構想」と一緒にデジタル化の恩恵を受けて利便性を実感できるように、関

係機関や近隣市町村と協議を行いデジタル化を進めていく。

※デジタル・・・現世界の連続したままの事象をコンピューター処理できるように変換したものをDX・・・「デジタルトランスフォーメーション」の略。デジタル技術を浸透させることで、生活をより良いものへと変革すること。

これも質問
問 GIGAスクール構想の現状と展望は。

答 ※ICT支援員によるサポート体制を導入する。

※ICT支援員・・・先生・生徒の授業におけるパソコンなど操作補助を行う支援員。



リモート会議にも対応 職員用パソコン50台導入

鳥海山の森を守るために



あべ みつよし
阿部 満吉 議員



森林保全に向け
森林経営管理制度を活用

活用し実施する。

問 県のみどり環境税や国の森林環境譲与税施策に見るように、森林を守る＝水を守る機運が高まっている。里山の森林を守る町の基本的な考えは。

答 昭和初期に植樹された林は伐採期を迎えている。大規模な伐採は、下流域に影響があるのでは。

問 山林所有者の認識の無さが、第2の採石問題につながるのではないかと心配するが。

答 個人所有の山林は、所有者の価値観でその多くは手入れがされないまま放置されている。国県制度を利用した保全施策を周知したい。

※水源涵養・・・森林の土壌が降水を貯留すること。

質問者の動画が見られます。



高齢社会

どうする雪かき応援



さとうしゅんたろう
佐藤 俊太郎 議員



町民の協力で
円滑な除雪作業を進める

問 65歳以上の一人暮らしは12000人、老人夫婦のみは596世帯。高齢社会での間口除雪をどのように対処する予定か。

答 ことから、これまで通り、健康福祉課の「雪かき応援事業」を活用していきたい。

問 間口に寄せない対策として高機能除雪ドーザを配備する予定はあるか。

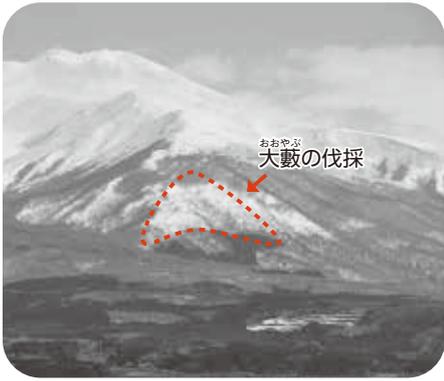
問 高齢者宅等に実施中の「雪かき応援事業」も、高齢化により実施困難にならないか。

答 間口除雪を実施した場合、限られた時間内の町道除雪が困難になる。また、国・県道沿いの住民との不公平感が生じるこ

答 現時点では配備する予定はないが、除雪ドー

答 これまで同様、民生児童委員や各集落の区長を通じて協力を募り、実施したい。

質問者の動画が見られます。



おおやぶ 大敷の伐採
広範囲の伐採は下流域に影響も

これも質問
問 小学校統合後は、まちづくり協議会を町づくりの中心に。

答 各地区の主体的な活動を尊重する。



札幌市の新たな除雪方法

これも質問
問 外国人技能実習生の現状と支援は。

答 ベトナム国籍27人、フィリピン国籍が5人。日本語講座、感染症情報の提供、生活相談等を行っている。

予算審査

補正予算審査

白熱最終日

2月定例会採決結果

一般質問

3月臨時会採決結果

遊佐 人

投票率向上に田んぼアートを



まつなが ゆみ
松永 裕美 議員



課題はあるが発想は大事

質問者の動画が見られます。



問 平成3年以降の町議会議員選挙投票率の推移は。

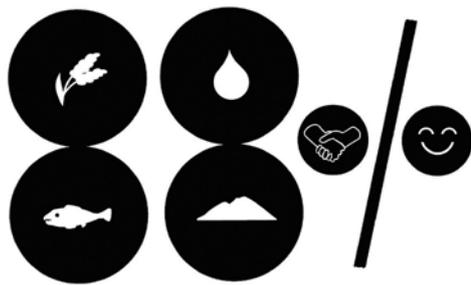
答 平成3年は90・54%であったが、平成19年は79・31%、直近の令和元年は63・63%と低下傾向にある。

問 現在、町が取り組んでいる投票率向上に向けた主な方策は。

答 広報や町のホームページへの掲載、チラシや選挙公報の配布、少年議会議員による投票の呼びかけなど様々な啓発を行っている。

問 投票率向上のため、ロゴマークの提案をした。これを田んぼアートで表現できないか。

答 遠近法でデザインを座標化できれば表現可能ではないか。また、見るためには一定の高さが必要である。課題はあるが発想は大事だと考える。



投票率88%を目指して町の若人と連携し考案したロゴ

人口減少

歯止めをかけるには



ほんま ともひろ
本間 知広 議員



常に新しい施策にチャレンジ

質問者の動画が見られます。



問 人口減少に歯止めをかけるべく平成24年度に「遊佐町定住促進計画」が策定された。これまでどのようなことに取り組んできたのか。

答 18歳まで医療費無料、子育て世代の移住奨励金、空き家バンク、住宅取得支援、賃貸住宅建設支援、空き家再生店舗による地域活性化等に取り組んできた。

問 いろいろな施策を行い、多くの移住者を受け入れてきたが、課題はないのか。

答 移住したものの定住できず転出する場合もあるので、移住前の面談やアフターフォローの充実を図っている。

問 移住者の取り合いの中で「選ばれる町」になるために、どのような取り組みを行うのか。

答 優れた自然環境など強みを生かし、今後も関係者の議論をもとに、新しい施策にチャレンジしていく。



あらたな生活 ただ今奮闘中
カフェ「みなみな」(吹浦 横一地内)

環境保全施策

主体性はあるのか



たけし 武
さいとう 藤 議員

町長

必要な施策は

実施している

質問者の動画が見られます。



問 3年度施政方針でも、同位体調査など科学的な水循環保全施策が極めて手薄である。これは平成25年ごろからの傾向だ。なぜか。

答 横堰の水位観測、吉出山周辺の湧水5カ所の水質分析（イオン濃度等）は継続している。令和2年度から横堰と白井水源の流量観測を実施している。

問 洋上風力発電計画に対し、住民の声をより代弁すべきだ。法定の意見回答では足りない。

答 今は、毎年開催している地区説明会や環境審議会で出された意見を集約し、町の意見回答として山形県に上げている。

問 町長はどのような基準により、洋上風力発電計画の可否を判断するのか。

答 事業説明会等で町民の皆さんから幅広く意見を求め、合意形成を図ることができているかが、重要と考える。



横堰の水位観測（臂曲地内）

急増するふるさと納税

担当職員対応は



たかはし かんじ
高橋 議員

町長

運営業務を見直し

一部を業者へ委託

質問者の動画が見られます。



問 急増する納税に職員体制が追い付いて行けない。業務の効率化を考え、現在一部業務委託しているが、今後委託先と業務範囲は。

答 令和2年度、楽天サイトでの納税額は、事業者へ受付や返礼品送付等の運営業務を委託した結果、過去最高額となった。他のサイトも同様の業務委託を検討したい。

問 町の特産品等を返礼品としているが、特産物開発としてのブランド推進協議会の在り方は。

答 ブランド事務局は3年度より地域活性化拠点施設に移動する。特産物開発は継続し、新たな通信販売サイトを立ち上げる。

問 事務局としての創業支援センターの業務内容も時代と共に変化するか。これからの体制作りは。

答 現体制を維持しつつ、当町オリジナルの統一パッケージやラベルを作成し、これまでの特産品の再ブランド化を図る。



返礼品に人気 遊佐のお米

予算審査

補正予算審査

白熱最終日

2月定例会採決結果

一般質問

3月臨時会採決結果

遊佐人

3月臨時会 [3月29日] の議案内容 (専決処分2件、他10件)

議案番号	議案名	内容
議35号	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	町長の給料月額10%減額の特例を引き続き、令和7年3月18日まで継続
議36号	令和2年度遊佐町一般会計補正予算(第9号)の専決処分の承認	大雪の影響で除雪経費等に5400万円を追加
議37号	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	副町長及び教育長の給料月額5%減額の特例を令和3年4月1日から令和7年3月31日まで実施
議38号	遊佐町介護保険条例の一部を改正する条例の制定	第8期介護保険事業計画に基づき個人または世帯の収入・所得による年間の介護保険料を決定するもの
議39号	遊佐町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定	国基準の改正に伴い、指定居宅介護支援等の事業効率化と人材確保を進めるもの
議40号	遊佐町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	認知症や介護度が重くなっても地域で暮らせるよう、事業所の基準や介護職員の負担軽減のために、町の指定地域密着型予防サービス等の基準を整備するもの
議41号	遊佐町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	
議42号	遊佐町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	
議43号	白井・金俣辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定	広畑橋の架け替え、しらい自然館ボイラー更新のため第6期計画を策定
議44号	遊佐町過疎地域自立促進計画の一部変更	事業計画に水産環境整備事業を追加
議45号	副町長の選任	副町長に池田与四也氏(新任)
議46号	遊佐町監査委員の選任	監査委員に本間康弘氏(新任)

<傍聴者 2人>

賛否が分かれた議案 ○賛成 ×反対 議長(土門治明)は採決に加わらない

上程議案		本間 知広	那須 正幸	佐藤 俊太郎	佐藤 光保	齋藤 武	松永 裕美	菅原 和幸	赤塚 英一	阿部 満吉	高橋 冠治	齋藤 弥志夫	土門 治明	議決結果 (賛成:反対)
議40号	遊佐町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(10:1)
議41号	遊佐町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(10:1)
議42号	遊佐町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(9:2)
議45号	副町長の選任	(無記名投票)											同意(10:1)	

シリーズ
遊佐人 5
Yuzajin

こち
東風吹くふるさと

稲川まちづくり協会

稲川の紹介

【稲田十川行Ⅱ稲川】

遊佐弁は地区によって趣が変わります。それぞれの遊佐弁で語る遊佐人に会いに行きます。5回目は稲川まちづくり協会です。



稲川まちづくり協会を支える皆さん

稲川地区は14集落、488世帯が暮らしています。明治22年の市制・町村制施行により、稲田村、川行村となり大正11年2つの村の合併により稲川村が成立しました。

住民は昔から主に稲作中心の生活のため争いを好まず温和な気質と言えます。

地域の偉人も数多輩出しており、特筆すべきは三方国替阻止運動の中心になった江地の「玉龍寺」文隣和尚です。玉龍寺では毎年7月16日に戴邦碑祭として尽力された方々の偉業を讃え感謝する祭典を行っています。また新田開拓、舟通川

(西通川)の改修に尽力した荻生田の川俣八右衛門、弟子の佐藤与之助(政養)

を江戸で勉強させた大井の真島義教など地域の発展に寄与された先人たちの偉業には畏敬の念を禁じえません。

絶景

鳥海パノラマパーク

稲川まちづくりセンターから望む鳥海山も一見の価値があります。どの集落からも鳥海山の秀麗が展望できます。「鳥海パノラマパーク」には休



戴邦碑祭 碑前供養

日ともなれば地元のみならず遠方より多くの若者、親子連れが訪れ、憩いの場となっています。

子どもたちの声が響く稲川めざして

稲川地区の活性化に必要なことは、若者が定住し子どもたちの声が響く地区になることです。なお一層の若者定住施策を町へお願いします。併せて高齢者が生きがいを持ち暮らせる地域づくりへのフォローをお願いします。



絶景 鳥海パノラマパーク

議会へ望むこと

ミクロの問題解決も重要ですが、地域全体を俯瞰し効率的で効果的な提言をお願いするとともに、行政に対し道しるべとなるようバランスオブパワ―の原則で、住民が安心、安全に暮らせる地域づくりをお願いします。

稲川まちづくり協会 談
会長 土門 勝子
事務局長 池田 隆紀

《議会コメント》

議会では、多様な意見の下により良い判断が必要と考えています。
良い意味での「遊佐ならでは」が遊佐人の気質だと思います。

予算審査

補正予算審査

白熱最終日

2月定例会採決結果

一般質問

3月臨時会採決結果

遊佐人

6月定例議会の予定

- 6月8日(火) 本会議・一般質問
- 6月9日(水) 一般質問
- 6月10日(木) 常任委員会
- 6月11日(金) 補正予算審査特別委員会・本会議

※変更する場合もございますので、傍聴の際はあらかじめ議会事務局(☎72-5889)にご確認ください。



現在の広報委員での編集はこの152号で終わります。育てていただきありがとうございます。

心づな

表紙の写真

吹浦小6年生に引き継がれている伝統行事。

21年前1人の教師と保護者たちの熱い思いから始まった「吹浦小鳥海太鼓」。

親と子ども、そして地域と学校が一体となって作り上げる学年最後の行事である。太鼓の運搬は毎回大変だが、地域の先生に指導を受けながら鼓動が一つになった時は子どもの成長も感



じられ感動がある。10年間は続ける約束で衣装は吹浦財産区から頂いた。卒業後は吹浦祭りでも披露だがコロナ禍のため2年続けて中止になった。心ひとつの太鼓の響き、ぜひ聞きたい。

議会クイズ

108



令和3年2月1日151号の議会クイズには67名の方の応募があり、66名の方が正解でした。抽選の結果次の10名の方が当選し、米々ちゃんスタンプカードお買い物券1000円分をお届けします。

答え ①C ②A ③B (敬称略)

- 菅井美喜(駅前一)
- 石倉正樹(西谷地)
- 三浦祐輝(開畑)
- 三浦頼子(谷地下)
- 渋谷仁史(駅前二)
- 藤原まゆみ(白木)
- 藤山えい子(青塚)
- 高橋琢(杉沢北)
- 遠田栄子(増穂)

問題

①福祉タクシー券を使い切った方に何枚追加するのか?

- A 10枚
- B 12枚
- C 22枚

②サポカー機能に必要なラインは?

- A ブルーライン
- B センターライン
- C こぼえちゃライン

③稲川村が成立した年は?

- A 明治11年
- B 大正11年
- C 昭和11年

応募方法

ハガキに答えの記号(例①A ②B ③C)それに住所、氏名、年齢、集落名を書いてください。

(正解者の中から10名様に米々ちゃんスタンプカードお買い物券1000円分をお届けします。ご応募いただいた方の個人情報、この議会クイズ以外の目的には使用しません)

☆ハガキの余白に答えのほか議会へのご要望、ご意見を頂ければ大歓迎です。

宛先/999-8301 遊佐町遊佐字舞鶴211 役場内 議会事務局 締め切り5月25日 発表は次号です。

編集室より

建物の入り口近くの壁に、「定礎」という銘板があるのをご存じでしょうか。建物建築を始める儀式が起源といいますが、その奥には定礎なるものが埋め込まれ、当時の建設関係者の思いの品がタイムカプセルとなつて今に伝えようとしています(建物を解体しないと見ることができません)。今の役場庁舎入口にもある定礎の裏には何が入っているのでしょうか。機会があればお知らせします。

152号の発行に先立ち、読みやすい紙面にするためのアンケートを実施しました。ご協力ありがとうございました。結果と寄せられたコメントは、こちらをご覧ください。



発行人

議長 土門 治明
議会広報常任委員会

- 委員長 阿部 満吉
- 副委員長 那須 正幸
- 委員 菅原 和幸
- 委員 齋藤 武
- 委員 佐藤俊太郎
- 委員 本間 知広